

報道発表

令和4年6月17日
名古屋税関
豊橋税関支署

令和4年5月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和4年5月分について、輸出は「その他の化学製品」などが増加したものの、「自動車」、「船舶類」などが減少したことから対前年同月比21.5%の減少となった。また、輸入は「航空機類」などが増加したものの、「自動車」、「果実」などが減少したことから、同44.5%の減少となった。

その結果、差引額は833億円（同5.6%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	1,348億円	▲21.5%	515億円	▲44.5%	833億円	+5.6%
2カ月ぶりの減少		3カ月ぶりの減少				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) その他の化学製品	32億円	+33.7%	輸入	増加品目	(1) 航空機類	42億円	+89.9%		
		(2) 精油・香料及び化粧品類	7億円	+62.8%			(2) 鉄鋼	29億円	+30.0%		
		(3) 金属鉱及びくず	3億円	+203.6%			(3) とうもろこし	6億円	+45.2%		
	減少品目	(1) 自動車	1,223億円	▲19.9%		減少品目	(1) 自動車	406億円	▲51.4%		
		(2) 船舶類	—	全減			(2) 果実	0億円	▲97.6%		
		(3) 非金属鉱物製品	0億円	▲89.9%			(3) 金属加工機械	0億円	▲92.2%		
地域別動向		北米、中南米が減少、アジアは増加				地域別動向	西欧、中東欧・ロシア等が減少、アフリカは増加				

（参考）ドルレートは、129.17円（前年同月比18.7%、20.37円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。